



であい新聞

令和4年度 第1号
令和4年4月25日発行

障害福祉サービス事業所であい
〒245-0053
横浜市戸塚区上矢部町 2342
電話:045-811-2442(代)
Fax:045-811-2499(代)
e-mail:deai@deainokai.com
発行責任者:施設長 加藤美雪

横浜市から援護功労者として表彰されました

40年以上前の障害福祉は、障害児者が利用出来る事業所が少なかったです。1980年の国際障害者年の自立生活運動が契機で志のある者が制度を開拓し福祉実践しました。私は、社会福祉法人格を取得し「安心して託される施設となり、個の人生を支援する」を理念に障害を有する利用者さんと家族に焦点を当てながら障害福祉の活動をしてきました。

この度、山中竹春横浜市長から障害者自立・援護活動功労賞を頂き大変名誉に思います。これからは持続可能な事業を意識し、法人理念を基盤に障害福祉に邁進する覚悟です。有難うございました。



法人理事・総合施設長 加藤和彦

であい施設長就任の挨拶 施設長 加藤美雪

この度、であいの施設長に就任しました加藤です。どうぞよろしくお願いいたします。5年前、であいに異動して利用者や保護者の皆様と2年8ヶ月楽しく活動をさせていただきました。その後は、上矢部地域ケアプラザを経てであいに戻ってきました。

さて、この2年間はコロナ禍で感染対策をとりながらの活動となり、大変な困難の中をみなさんと共に乗り越えて来れたと思います。新型コロナウイルス感染症対策として重要なワクチン接種3回の実施は、近隣のクリニックの先生方にご協力をいただいて実施出来ました。心より感謝申し上げます。

今後、皆さんが大好きな会食や旅行が楽しめるようになるまでしばらくの我慢になりますが、必ず新型コロナウイルス感染症が終息することを私は信じています。

引き続き、保護者の皆様との信頼関係を大切にして、コロナウィルス感染予防対策をとりながら「笑顔で活動・楽しい生活」を送ることができるよう職員一同頑張りますので、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



であい施設長 加藤美雪



春の食材を使った であいのおいしい給食



皆さんに旬の食材を味わってほしい！という願いを込めて、季節に合わせた献立を提供しています。

旬の食材があることで、自然と会話も弾み、笑顔の皆さんです。この日のメニューは、桜海老と新玉葱のかき揚げうどん・ふきと厚揚げの煮物でした。



令和4年度が始まりました！今年度の抱負は？

令和4年度がスタートしました。利用者の皆さんに今年度の抱負を聞いてみましたので、ご紹介します。挑戦したいことや頑張りたいことなど、前向きなお話がありました。

自己選択自己決定しながら笑顔で活動し、楽しく生活出来るようにしていきたいと思います。



よろしく
お祈りします

新規職員を紹介します



初めまして、4月よりであい職員となりました木村初枝と申します。前職は婦人服の企画(デザイナーがデザインした服を製図にする)をしていました。ホットヨガが好きで、思い切り汗をかいております。

色々分からない事があると思いますが、利用者様と楽しく笑顔で過ごしていけるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。



☆編集後記☆

令和4年度が新しい体制で始まりました。であいの活動は、コロナ感染予防対策をとりながらの活動になりますが、利用者の皆さんの素敵な笑顔が今年度も続くよう職員も頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。(であい広報係)

～アクセス

